

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 7 年 1 月 21 日

第 3034 例会

第 2628 号



豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2024.7~2025.6

会長 眞下 節
副会長 村司辰朗
幹事 米田 眞
雑誌・広報・会報委員長 小寺潤一

2024~25 年度

国際ロータリー会長

ステファニー・アーチック

(マクマーリー・ロータリークラブ)

Rotary



Toyonaka

本日 (1 月 21 日) のプログラム

「職業奉仕月間に因んで」

職業奉仕委員長 田畑榮彦



次回 (2 月 4 日) のプログラム

「豊中つばさ公園」

豊中市市議員 中川隆弘様

卓話担当：矢口正登

会長の時間

「脳科学からみる臨死体験」

2024-25 年度 会長 眞下 節

私事になりますが、20 年目に老衰で亡くなった父が危篤状態から一時的に回復して元気になり、「今まで見たこともないほど美しいお花畑に行ってきた」と真顔で家族に話をしました。父は非常に鮮明な幻覚を体験したようでした。

多くの臨死体験者の体験談にはいくつかの明確な特徴があります。彼らはしばしば自分の身体から離れて、上から自分の身体を静かに見下ろしていたことをよく覚えていると言います。別の人とはトンネルを通り抜けて明るい光を見たり、既に亡くなった親しかった人たちと出会ったりします。また、ある人は人生を振り返って自分の行動が他者にもたらした喜びや痛みを痛切に感じ、自分のしてきたことを道徳的に評価することがあるそうです。ニューヨーク大学救命救急・蘇生学研究室のパーニア医師は、「興味深いのは、人が死ぬときには自分の基準ではなく普遍的な道徳基準に基づいて自身を評価する」ことだと述べています。臨死体験の意味について、パーニア医師は生から死への移行に備えるために脳に備わっている機能ではないかと考えています。一方、他の脳科学者は、彼の考えに反対して臨死体験は脳の持つ最後の生き残り戦術の一部ではないかと考えています。

米国の救急医療現場での臨床的な観察では、脳波は心停止中に平坦になります。約 40% の症例では意識があるときと同様の脳波が一時的に出現したと報告されています。また、死にゆく患者では脳波のガンマ波の活動が一時的に高まり、記憶の形成と情報の統合の能力が高まるという報告もあります。その時、脳の側頭葉、頭頂葉そして後頭葉の活動の高まりが認められるようです。視覚・聴覚・運動の処理などに関与している領域で、過去の研究では利他主義や共感に加えて対離脱感にも関連付けられている領域でもあるようです。

臨死体験は、ヒトの肉体が減ぶときにみせる魂の精一杯の抵抗の表現なのでしょうか、それとも脳にはヒトが人間らしく死ぬことが出来るように深遠な仕組みが備わっているということなのでしょうか。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例会日時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事務局：9 時~15 時(土日祝を除く)

HP アドレス：<https://toyonaka-rc.jp>

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆出席報告☆

	第3033回	第3030回
例会日	1月4日 新年互礼会	12月3日
① 会員数 A	29	29
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	23	23
③ 出席義務者出席数	15	14
④ 出席免除者出席数	3	3
⑤ メイクアップ数		2
⑥ 出席義務者欠席数	8	9
出席率 %	69.23%	73.08%

出席率 (3033回) ③+④/②+④ 出席率 (3030回) ③+④+⑤/②+④

☞幹事報告☞

- ・(公財)ロータリー米山記念奨学会 より
「2024-25年度 下期普通寄付金のお祝い」が届きました。
- ・国際ロータリー第2660地区より
「2024-25 PHS (ポール・ハリス・ソサエティ) 顕彰式・懇親会の案内」が届きました。
「2025年1月 職業奉仕月間リソースのご案内」が届きました。
- ・大阪中央 RC より
「IM行事EXPOフェスタのPR訪問」のお願いが届きました。
- ・大阪そねざきロータリークラブより
「豊中 RC: 2024-25 第5回 IM 第1組会長・幹事会 開催のご案内」が届きました。

☞掲示板☞

- ・次年度のための R 財団補助金管理セミナー
日 時: 2025年1月25日(土) 14:00~17:00
場 所: YMCA 国際文化センター2F ホール
- ・PHS (ポール・ハリス・ソサエティ) 顕彰式・懇親会
日 時: 2025年2月1日(土) 17:30~20:30
場 所: シティープラザ大阪2階「燦」
- ・第8回定例理事会
日 時: 2025年2月4日(火) 例会終了後
場 所: ホテルアイボリー1F 例会場
- ・IM 第1組第5回会長・幹事会
日 時: 2025年2月5日(水) 16:00~19:00
場 所: ヒルトンホテル大阪

2024年12月17日
ニコニコクイズ当選者

- 優勝 小寺 潤一 (ピタリ賞)
二位 松尾 宗好
三位 武枝 敏之
四位 藤田 充男
五位 矢口 正登



2024-25年度 年末家族会

2024年12月21日に開催いたしました豊中 RC 年末家族会に、たくさんのゲストの皆様やご家族、会員の皆様にご参加頂き賑やかに楽しくその年を終えることができました。心より感謝申し上げます。

親睦委員長 横田広司

2024-25年度 新年互礼会

2025年1月4日の新年互礼会にご参加の皆様、ありがとうございました。下半期も皆様のご協力をお願い致します。

会 長 眞下 節
幹 事 米田 眞

😊1月4日のニコニコ箱報告😊

新年あけましておめでとうございます。

- ・名誉会員 木村正治
- ・会員
豊島了雄、米田 眞、矢野 昭、矢口正登、横田広司、松山辰男、武枝敏之、谷野桂子、眞下 節、志水清紀、宮田幹二、岩本洋子、田畑榮彦、松本 悟、藤田充男、船橋輝夫、奥村明之進
- ・元奨学生
Wong Ting Sam
Yugoviandi Primanda Mamahit
Bastola Susmita

2月の例会休会日
2月11日、25日(火)です。

🌸1月のお祝い🌸



・入会記念日	米田真会員	H.8. 1.9	・会員誕生日	豊島了雄会員	S.27. 1.28
				田畑榮彦会員	S.30. 1.6
・ご夫人誕生日	眞下会員 啓子夫人	1. 2	・ご結婚記念日	佐川正治会員	H.3. 1.13
	奥村会員 幸子夫人	1.27			

🎙️12月17日の卓話🎙️

「発達障害について」

卓話担当：都井正剛



神経発達症群

神経発達症群は大きく自閉症スペクトラム症 ASD、注意欠損多動症 ADHD、限局性学習症 LD、発達性協調運動症 DCDの四つに分類される。

発達症は検査でははっきりでない脳の機能障害

ASDは 社会的交流の障害、コミュニケーション障害、こだわり、感覚過敏（過剰反応、低反応、感覚渴望）を特徴としていて 幼児期、小学生期の情報、通知簿など、WAISなどにて診断される。

DSM-5 の定義

自閉スペクトラム症 ASD

A. 複数の状況で社会的コミュニケーション及び対人的相互反応における持続的欠陥があり、現時点または病歴によって以下のすべてにより明らかになる。

(1) 対人的情緒的関係の欠落で、例えば、対人的に異常な近づき方や通常の会話のやりとりのできないことといったものから、興味、情動、または感情を共有することの少なさ、社会的相互反応を開始したり応じたりすることができないことに及ぶ。

(2) 対人的相互反応で非言語的コミュニケーション行動を用いることの欠陥、例えば、統合の悪い言語的と非言語的コミュニケーションから、視線をあわせることと身振りの異常、または身振りの理解やその使用の欠陥、顔の表情や非言語的コミュニケーションの完全な欠陥に及ぶ。

(3) 人間関係を発展させ、維持し、それを理解することの欠陥で、例えば、さまざま社会的状況にあった行動に調整することの困難さから、想像遊びを他者と一緒にしたり友人をつくることの困難さ、または仲間に対する興味の欠陥に及ぶ。

B. 行動、興味、または活動の限定された反復的な様式で、現在または病歴によって、以下の少なくとも2つにより明らかになる。

(1) 常同的または反復的な身体の運動、物の使用、または会話（例：おもちゃを一行に並べたり物を叩いたりするなどの単調な常同運動、反響言語、独特な言い回し）

(2) 同一性への固執、習慣への頑ななこだわり、または言語的、非言語的な儀式的行動様式（例：小さな変化に対する極度の苦痛、移行することの困難さ、柔軟性に欠ける思考様式、儀式のようなあいさつの習慣、毎日同じ道順をたどったり、同じ食物を食べたりすることへの要求）

(3) 強度または対象において異常なほど、きわめて限定された執着する興味（例：一般的でない対象への強い愛着または没頭、過度に限局したまたは固執した興味）

(4) 感覚刺激に対する過敏さまたは鈍感さ、または環境の感覚的側面に対する並外れた興味（例：痛みや温度に無関心のように見える、特定の音または触覚に逆の反応をする、対象を過度に嗅いだり触れたりする、光または動きを見ることに熱中する）

ADHDは 落ち着きなさ、注意力、集中力低下、転導性、衝動性などを特徴とする。

相手の特徴をしっかりと知って、相手にあったかわりをするのが大事である。相手を障害とみるのではなく個性としてとらえることが求められている。

DSM-5 の定義

注意欠如・多動症 ADHD : Attention Deficit Hyperactivity Disorder

A 1 : 以下の不注意症状が 6 つ (17 歳以上では 5 つ) 以上あり、6 ヶ月以上にわたって持続している。

- a. 細やかな注意ができず、ケアレスミスをしやすい。
- b. 注意を持続することが困難。
- c. 上の空や注意散漫で、話をきちんと聞けないように見える。
- d. 指示に従えず、宿題などの課題が果たせない。
- e. 課題や活動を整理することができない。
- f. 精神的努力の持続が必要な課題を嫌う。
- g. 課題や活動に必要なものを忘れがちである。
- h. 外部からの刺激で注意散漫となりやすい。
- i. 日々の活動を忘れがちである。

A 2 : 以下の多動性/衝動性の症状が 6 つ (17 歳以上では 5 つ) 以上あり、6 ヶ月以上にわたって持続している。

- a. 着席中に、手足をもじもじしたり、そわそわした動きをする。
- b. 着席が期待されている場面で離席する。
- c. 不適切な状況で走り回ったりよじ登ったりする。
- d. 静かに遊んだり余暇を過ごすことができない。
- e. 衝動に駆られて突き動かされるような感じがして、じっとしていることができない。
- f. しゃべりすぎる。
- g. 質問が終わる前にうっかり答え始める。
- h. 順番待ちが苦手である。
- i. 他の人の邪魔をしたり、割り込んだりする。

相手の特徴をしっかりと知って、相手にあったかかわりをするのが大事である。相手を障害とみるのではなく個性としてとらえることが求められている。

♪ 本日の唱歌 ♪

スキー

作詞 : 林 柳波 作曲 : 橋本 国彦

山は白銀(しろがね) 朝日を浴(あ)びて
すべるスキーの 風きるはやさ
とぶは粉雪(こゆき)か 舞(ま)い立つ霧(きり)か
おおこの身も かけるよかける



真一文字(まいちもんじ)に 身をおどらせて
さっととび越(こ)す ひちょうの翼(つばさ)
ぐんとせまるは 麓(ふもと)か谷か
おおお楽しや 手練(しゅれん)の飛躍(ひやく)

唱歌担当 : 藤田 充男